

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		あおぞら				公表日		R8年	3月	25日	利用児童数		20	回収数		15
		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応								
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない										
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	67%	13%	7%	13%	走り回るスペースの確保から、活動の種類も増えていると感じる。活動ごとに区分化されている。									
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	73%	20%		7%	一人ひとりに目が向けられる、人数だと感じる。									
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93%	7%			視覚理解が行えるよう、工夫されている。									
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%				空気清浄機やエアコン等、各部屋に設置され過ごしやすと感じる。									
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	80%	13%		7%	定期的なアセスメント、計画の見直しを行っている。									
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%													
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				家庭での様子や児童の性格など考慮し、作成が行っている。									
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%				保護者の意向を踏まえたうえで、設定されていると感じる。									
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%													
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86%	7%		7%	定期的な面談を通して、固定化されない工夫を行っている。臨機応変な対応をしてもらっている。									
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	93%			7%	感染症対策などから、難しい環境の為、実施できるときに参加したい。									
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%				質問にもわかりやすく、時間をかけて丁寧に説明している。									
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%													
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	86%	7%		7%	様々なイベントに参加する事により、良い体験が行えている。参加する事で、積極的な様子が増えている。									
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				その日の出来事を丁寧に話してくれ、助かっている。									
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	93%	7%			アセスメント時に困りや異なる内容に対しても返答を行っている。書く内容での助言を行っている。									
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				関わり方が上手に行えていると思う。									
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	74%	13%		13%	夏祭りやクリスマス会などを通して、普段会えない方と接する機会が設けられている。									
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%													

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	93%			7%	送迎時や連絡ノートにて出来事を発信してくれているため、助かっている。児童が理解しやすい言葉を通して、発信してくれている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	93%			7%	毎月お便りを発信しているので、活動や取り組みの周知が出来る。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				顔や名前伏せたり、工夫して発信しているので安心している。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%				玄関など、見える位置の掲示しているので理解しやすい。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100%				様々な訓練を定期的に行っていることから安心できる。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10%				地震や津波の際、迅速に非難し電話等にて連絡を図れたため、安心できる。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				トラブルをその日のうちに解決してくれるので、次の日も切り替えて、通所できている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	97%	3%			毎日異なる活動を確認し、楽しみに通所する様子が伺えている。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	97%	3%			様々な個性を持つ、児童に対し、言葉を通して発露、関わってくれているため、助かっている。	